

西諸のきゅうり生産農家の先駆者
たかむれ かねはる
高牟禮 金治さん(71)



写真⑤きゅうりの種を蒔く様子。以前は部会の仲間と苗木から作っていた。47年間苦楽ををともにしてきた妻の和代さんと一緒に

シャキシャキとした歯ごたえと爽やかな風味。鮮やかな緑色で他の食材も引立てるため、漬物やサラダなどの料理によく使われるきゅうり。

高牟禮金治さんは、須木地区で42年間きゅうり栽培を続けている「先駆者」だ。中学校卒業後、県外の学校で2年間農業の基礎を学んだ高牟禮さん。その後、学校で学んだ農業の知識を活かすため、地元に戻り就農した。水田ごぼうや芋の栽培からスタートし、周りからの勧めもあり昭和52年

からきゅうりの栽培を始めた。「不安よりも、とにかくやってみようという気持ちが強かった」。

畑の脇で栽培されるのが常だった当時のきゅうり栽培。高牟禮さんは、作るなら持っている土地を最大限活用しようという理由から広い面積での作付けを実施。しかし、きゅうり栽培自体が初めてだったため、先進地の視察などで技術の習得のために走り回った。

「当時は、今ほど制度や栽培技術が確立されていない

くて苦勞の連続だった。でも、まずやってみることが大事なのでいろいろなことに取り組みました」。

台風の影響されにくいハウス栽培も取り入れた結果、年間通しての収穫が可能となり生産量が増加。現在では、東京や北海道など遠隔地にも高牟禮さんのきゅうりが届けられている。

きゅうり栽培を初めてから今まで走り続けてきた高牟禮さんが、今年初めて夏の生産を行なった。

「体の養生と、かわいい孫たちと過ごす時間を作るために思い切って休みをとりました。この体が続く限り現役でがんばりたい」と話す高牟禮さん。

これからも須木地区のきゅうりの先駆者として、高牟禮さんは走り続ける。

西諸地区のきゅうり生産の黎明期に、その道を切り開いた先駆者。「まずやってみる」が何より大事。

小林人
こばやしびと
Vol.91

行ってみよう！やってみよう！

お出かけガイド
イベント・講座情報

このコーナーでは、市内で開催されるイベントや講座などを紹介します。

レスポンス Web デザイン
でスマホ & PC サイト制作



ウェブサイト制作に興味のある人を対象に、ゼロからプロの手法を学べる講座を開催します。※ノートPC持参が推奨ですが、貸出もできます。●日時=8月24日(土曜)9時30分~12時30分●講師=松井屋Web松井淳治さん●場所=市コワーキングスペースTENOSSE●定員=15人●費用=無料●申・問=市コワーキングスペースTENOSSE (TEL 27-4711)

YouTuber に聴く！
好きなことで生きていくには



なりたい職業ランキングで常に上位に入る「YouTuber」。宮崎在住の YouTuber にホントのところを語っていただきます。対話型のイベントなので、生で色々質問するチャンスです。●日時=8月21日(水曜)14時~15時30分●ゲスト=YouTuber もみけん●場所=TENAMU交流スペース●定員=30人●費用=無料●申・問=市コワーキングスペースTENOSSE (TEL 27-4711)

小林市プール情報！夏休みはプールを楽しもう！！

小林総合運動公園



ウォータースライダーや児童プールがある小林総合運動公園内の屋外プールが開放されます。●期間:8月31日(土曜)まで●時間:10時~12時、13時~17時●料金:大人410円、小中高生200円、未就学児100円●問:市営プール (TEL 21-0577)

のじりこびあ



湧水を利用したのじりこびあのプール。大小2基のウォータースライダーも楽しめます。●期間:9月1日(日曜)まで●時間:10時~17時●料金:高校生以上500円、小中学生300円、幼児(3歳以上)200円、見学200円●問:のじりこびあ (TEL 44-3000)